

| |
|-------------|
| 施設概要 |
|-------------|

【アルテリオ小劇場】(2F)

座席数／195席（基本形式・車椅子2席含む、最大214席）※うち4席は可動席で車椅子席2席相当分に転用可能

舞台／間口 11.4m

／奥行 7.4m（基本形式・舞台前面から Horizont まで）

※客席数214席の場合、6.370m（固定舞台部分）

※客席数138席の場合、11.670m（固定舞台＋可動舞台）

／高さ 9.05m（舞台面からスノコまで）

吊り物／客席バトン3本

／美術バトン19本（長さ10.2m 許容荷量300kgまで、速度10cm/s 一定速度）

楽屋1／12.9㎡ 定員6名

楽屋2／15.8㎡ 定員7名

楽屋3／19.7㎡ 定員10名 *3室可動間仕切り（1室つなげて利用可能）

【アルテリオ映像館】(2F)

座席数／113席（車椅子2席含む）※うち11席は可動席で車椅子席5席相当分に転用可能

スクリーンサイズ／アメリカン・ビスタ（1：1.85）H2800mm×W5180mm ほか

映写設備／35ミリ映写機 NDK FX-5000 2台

4K対応デジタルシネマプロジェクター BARCO DP4K-23 1台／シネマサーバー doremi ShowVault

付帯設備／簡易PAシステム、副音声システム、字幕投影システム

座席／座幅55cm 前後間隔105cm

【その他】

映像編集室（3F）・・・11.3㎡

録音室（3F）・・・16.9㎡

研修室（3F）・・・18.3㎡

工房（3F）・・・84.5㎡

コラボレーションスペース（3F）

当館をご利用されるお客様の休憩や、

イベント、ワークショップなどを行うオープンスペースです。

公演および上映のない日、事業によっては利用できない場合があります。グループ等で利用する場合は受付に申し出てください。

※長時間の利用、ゲーム機などの使用はご遠慮願います。

ゴミはお持ち帰りいただき、大きな声で話をする等、

周囲に迷惑をかけないようにご利用ください。

※当スペースの貸出は行っていません。

| |
|----------------|
| 全施設共通事項 |
|----------------|

◆利用時間◆

| 午前 | 午後 | 夜間 | 全日 |
|----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| 9 : 00～12 : 00 | 13 : 00～17 : 00 | 18 : 00～22 : 30 | 9 : 00～22 : 30 |

※利用時間には、利用関係者・観客などの入館から退館までの施設利用に要するすべての時間を含みます。

◆休館日◆

年末年始（12月29日～1月3日）

※毎月第2月曜日（祝日の場合は、その翌日）は施設・設備点検日のため、全館ご利用いただけません。

点検作業内容によって、施設・設備点検日は変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

◆各施設の申し込み方法について◆

各施設ごとのご利用案内をご覧ください。（別紙）

◆利用の制限等◆

管理上支障があるとき、その他施設等の利用を不相当と認めるときは、施設利用は許可できません。

また、以下の場合には利用許可を取消し、または施設の利用を制限し、もしくは中止していただく場合があります。

- ① 利用の目的に反したとき。
- ② 秩序を乱し、他人の迷惑となる行為をしたとき。
- ③ 偽りその他不正な行為により許可を得たとき。
- ④ 災害その他の事故により利用できなくなったとき。
- ⑤ 工事その他市の事業の執行上やむを得ない理由により利用できなくなったとき。
- ⑥ ホールの条例又は条例に基づく規則に違反したとき。

ご利用手続き アルテリオ映像館

① 施設概要

座席数 / 113 席（車椅子 2 席含む）※うち 11 席は可動席で車椅子席 5 席相当分に転用可能

スクリーン / スチュワート社 スノーマット 100 相当

スクリーンサイズ / スタンダード (1:1.33) 2800mm×3730mm

ヨーロッパ・ビスタ (1:1.66) 2800mm×4650mm

アメリカン・ビスタ (1:1.85) 2800mm×5180mm

シネマスコープ (1:2.35) 2800mm×6580mm

ハイビジョン(1:1.77) 2800mm×4960mm

映写設備 / 35 ミリ映写機 NDK FX-5000 2 台

4K 対応デジタルシネマプロジェクター BARCO DP4K-23 1 台/シネマサーバー doremi ShowVault

DCP、HDCAM、BETACAM/SP、Digital BETACAM、BETACAM SX、HDV、DVCAM、DV、

ブルーレイ、DVD に対応

音響設備 / スピーカーマネジメントシステム Meyersound Galileo616

・メインスピーカー Meyersound CQ-1 3 台

・サブウーハー Meyersound 700-HP 1 台

・サラウンドスピーカー Meyersound UPM-1P 12 台

附帯設備 / ・簡易 PA システム ・MD レコーダー、CD プレイヤー : 1 台 ・ワイヤレスマイク : 2 本 ・有線マイク : 4 本

・副音声システム ・字幕投影システム

② 利用期間

原則として利用期間および連続利用日数に制限はありませんが、映画館の営業を行っていますので休映日等を貸し出しています。

③ 利用時間と施設利用料金

| 施設 | 日/区分 | 金額 | | | |
|----------|------|------------|-------------|-------------|------------|
| | | 午前 | 午後 | 夜間 | 全日 |
| | | 9:00-12:00 | 13:00-17:00 | 18:00-22:30 | 9:00-22:30 |
| アルテリオ映像館 | 平日 | 4,000 | 8,000 | 10,000 | 20,000 |
| | 土日祝日 | 4,800 | 9,600 | 12,000 | 24,000 |

※附帯設備料は別紙、料金表をご参照ください。

④ 休館日

年末年始（12月29日～1月3日）

※毎月第2月曜日（祝日の場合は、その翌日）は施設・設備点検日のため、全館ご利用いただけません。

点検作業内容によって、施設・設備点検日は変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

⑤ 申し込み受付期間と選考方法

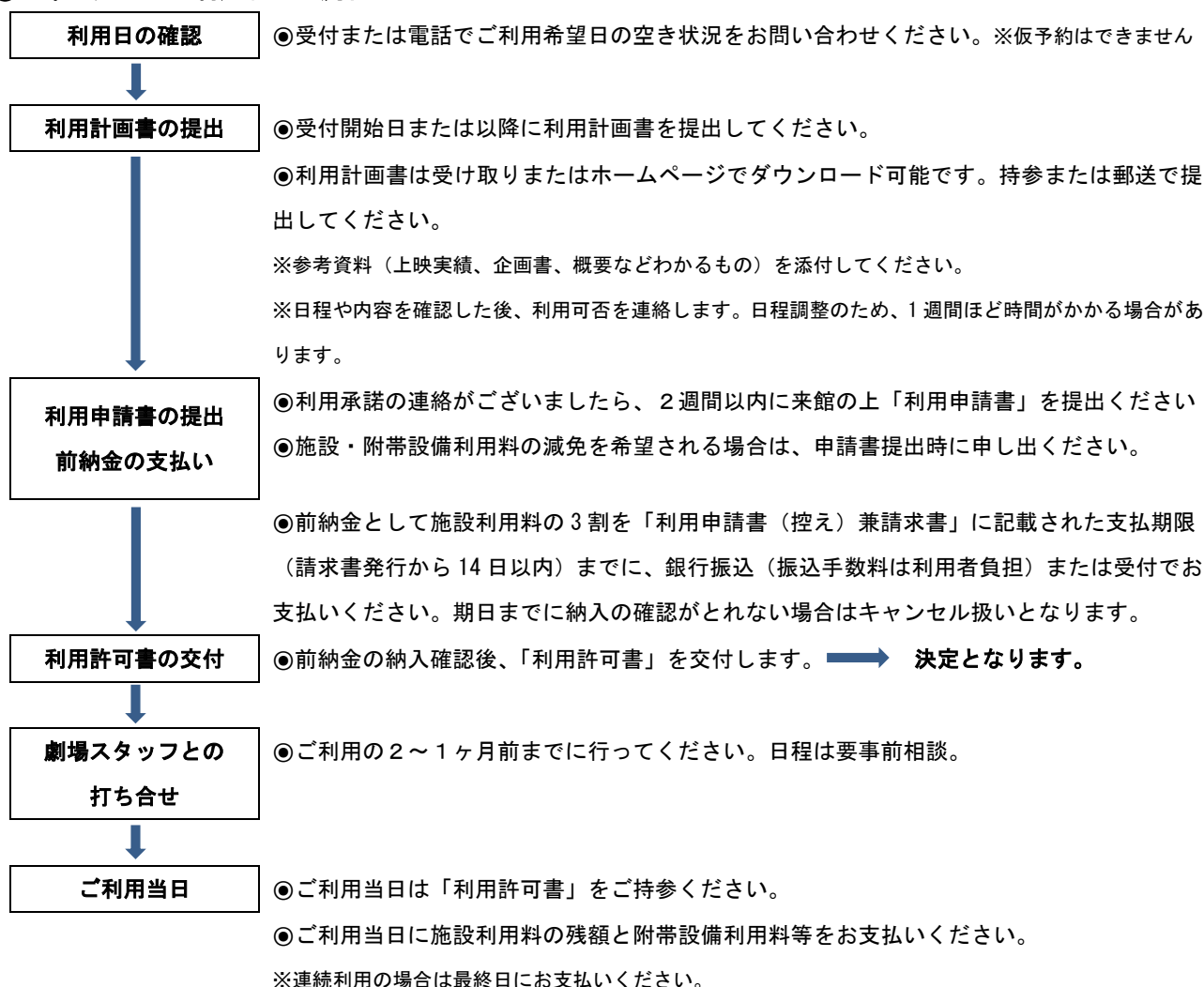
| 利用目的 | 受付期間 | 選考方法「団体が複数の場合」 |
|-------------|----------------------------|--------------------|
| 映像の上映での利用 | 利用月の6ヶ月前の1日から 利用日の3日前まで | 計画書による日程調整で決定(申込順) |
| 映像の上映以外での利用 | 利用月の3ヶ月前の1日から 利用日の3日前まで | |

映像編集室・録音室・研修室も同時に申し込みできます。

※受付開始日が土・日・祝日・休館日にあたる時は、その翌日から受け付けます。また、利用日の3日前が休館日にあたる時は、その前日まで受け付けます。

※申込受付時間は、休館日を除く、9:00～19:30です。

⑥ 申し込みから利用までの流れ



◆施設・附帯設備利用料の減額◆

以下に該当する場合は、施設利用料と附帯設備料を減額いたします。利用申請書提出時に減免申請書も併せてご提出ください。尚、この場合の施設利用料には楽屋・工房・映像編集室・録音室は含みません。小劇場と映像館のみが対象となります。

＜対象＞ 市内に活動拠点があり芸術団体等が、広く市民を対象に、市民芸術文化の振興を目的とした事業で小劇場又は映像館を利用する場合。

＜割引率＞ 20%

◆施設利用日の変更・中止◆

利用内容を変更または中止するときは、「利用変更・中止届兼還付請求書」に「利用許可書」を添えて、届け出てください。

（ただし、利用日・利用施設・申請者・行事内容の変更は利用許可の取り消しになります。）

◆利用の変更・中止に伴うキャンセル料◆

利用者都合による変更・中止が発生した際は速やかに、届け出てください。

届け出の時期により、利用料金の追加納入・返還は発生する場合がございます。

| 届け出の時期 | キャンセル料 |
|------------------------|--------|
| ① 1ヶ月前までに利用中止を届け出た場合 | 5割 |
| ② 上記後利用日までに利用中止を届け出た場合 | 10割 |

※複数施設を申し込まれている場合は、この表に限りません。詳しくはお問い合わせください。

◆譲渡・転貸の禁止◆

既定の申込み手続きに基づく施設の利用権は、第三者に譲渡したり、転貸することはできません。

ご利用に関しての諸準備、注意事項は「利用前の諸準備」「利用当日の注意事項」「利用終了後の注意事項」（別紙）を必ずご覧ください。

アルテリオ小劇場・映像館 利用前の諸準備**◆ 1. 関係機関への届け出**

関係機関への届け出が必要な催物は、当センターにご相談の上、利用者側で手続きを事前に済ませてください。

1. 火気等の禁止行為解除申請（1ヶ月前から10日前までに届け出てください。）

麻生消防署 川崎市麻生区万福寺1-5-4

TEL. 044-951-0119 / FAX. 044-951-0221

※映像館については火気の使用は不可

2. 音楽著作権

社団法人日本音楽著作権協会 横浜支部 横浜市中区本町1-3

TEL. 045-662-6651 <http://jasrac.or.jp>

◆ 2. 当センタースタッフとの事前打ち合わせ

催物をスムーズに行うために、舞台、附帯設備、照明、音響、案内、持ち道具、会場整理などについて遅くとも2ヶ月前から1ヶ月前までに図面提出の上、スタッフと十分に打ち合わせをしてください。

原則として舞台、照明、音響の要員（プラン、操作、仕込み等）は利用者側で確保していただきますので、事前に細部にわたって当センターの担当者と打ち合わせを行ってください。

打ち合わせの後、内容に変更が生じたときは、必ず事前にご連絡ください。

◆ 3. 会場責任者等の確保

利用者は、必ず会場責任者をおいてください。

また、チケットの取り扱い、入場整理、物品販売等の要員は事前に利用者側で手配してください。

◆ 4. 広報

1. 利用許可書発行前に催物を広報宣伝することは、お控えください。

2. ポスター、チラシ、チケット、案内状には、必ず主催者名と連絡先を明記してください。

また、利用者（代表者、連絡担当者）の住所や連絡先が変わったときは、必ず当センターまでご連絡ください。

注意）チラシ、ポスター、他、広告等で当センターの電話番号を記載する場合は、「会場」と表記し、

必ず代表の 044-955-0107 をお願いいたします。

チラシなどを作成する場合は、当センターのロゴマークをご利用ください。地図に関してはこちらで用意しておりますデータをご利用いただくか、それを参考に作成してください。

3. 広報協力

事前にお持ちくだされば、施設内に催物チラシを設置いたします。（お預かりは50枚まで）

また、チケット販売の受託も行っております。システム、手数料などの詳細はスタッフにお尋ねください。

◆ **5. 物品の販売**

小劇場、映像館を利用する方は、ロビーでプログラムのほか当該催物に関連したCD、テープ、書籍、次回公演のチケット等を販売できます。その際、当センターへ事前に届け出が必要です。ただし、その他の施設では、一切の物品販売をお断りいたします。

物品販売を行われる場合は、手数料が発生いたしますので、予めご了承ください。

◆ **6. 駐車場**

当センターには駐車場がありませんので、お車のご来館はご遠慮ください。ただし、障がい者用の駐車場を1台分のみご用意しております。ご利用を希望の場合は事前にご連絡ください。

◆ **7. 利用者側で用意していただくもの**

お茶、事務用品、ゴミ袋、傘袋などの消耗品は利用者側で用意してください。

利用当日の注意事項

全施設共通事項

◆ 1. 利用許可書の提示

当センターのご利用当日に、受付へ「利用許可書」を必ず提示してください。

◆ 2. 盗難の防止

盗難については、当センターでは責任を負いません。

◆ 3. 不可抗力の場合の措置

天災地変、交通機関のスト、その他の不可抗力によって予定の利用ができない場合、また、不測の事項等による損害が生じた場合は、当センターでは責任を負いかねますのでご了承ください。

◆ 4. 守っていただくこと

利用に際して、次のことを守っていただくとともに、入場者にも同様に徹底してください。

1. ゴミはお持ち帰りください。
2. 利用許可を受けていない施設への立ち入り、また、附帯設備の利用はご遠慮ください。
3. 入館時には必ず受付でバックステージパスを受取ってください。パスは退館時にご返却ください。
(入場者にはパスは必要ありません)
4. 危険物や不潔な物品を持ち込まないでください。
5. 動物の持ち込みについては、予め許可をお受けください。
6. 当センターは全館禁煙です。
7. 壁、柱、扉などにポスターなどを貼ったり、釘などを打たないでください。
8. 消防法上、定員を超えて入場させないでください。
9. 入場者の安全確保を行ってください。
10. 利用責任者は、利用時間中は施設内に常駐し、当センターのスタッフと連絡が取れるようにしてください。
11. 許可を受けずに物品の販売、飲食物の提供、寄附募集等をする事はできません。
12. 騒音や大声を発したり、暴力行為を行うなど、他人に迷惑をかけないでください。
13. 当センターの開館時間は午前9時、閉館時間は午後10時30分です。入退館の時間は厳守してください。
14. 駐車場はございません。ただし、障がい者用の駐車スペースが1台（事前予約優先）ございます。

◆ 5. 雨天のとき

当センターの傘立てをご利用いただくか、主催者側で傘袋をご用意ください。

◆ 6. 災害・緊急の場合

災害、緊急事態発生時に備えて、来場者の避難誘導、緊急連絡、応急措置等について、当センターと予め打ち合わせを行い、必要な人員を配置し、万全の対策が取れるようにしてください。緊急事態が発生した時は、速やかに当センタースタッフに連絡し、指示に従ってください。

小劇場・映像館**◆ 1. 大道具類の搬出入**

大道具の搬出入の際は、当センター事務所にご連絡ください。

1 tトラック1台、2 tトラック2台もしくは、普通乗用車4台まで同時に乗り入れ可能です。また、搬出入車両は、必ず事前に申し出が必要となります。

◆ 2. 火気の利用

消防署の許可および当センターの防火管理者への事前の届け出がない限り、舞台・客席での火気、火気を使う機器や申請が必要なスモークマシン等の利用、危険物品の持ち込みはできません。映像館の場合は、火気の使用は不可です。

◆ 3. 防災処理

持ち込みの大道具・小道具は防災処理を施したものを使用してください。

◆ 4. 舞台の利用

舞台・照明・音響などの施設、備品の利用、操作については、全て当センタースタッフの指示に従ってください。

◆ 5. 来場者の整理等**1. 入場者の整理**

利用者の責任で行ってください。

2. 定員の厳守

消防法上、入場者の定員（小劇場214名・映像館113名）は厳守してください。

3. 小劇場では、飲食はできません。観客には十分周知徹底してください。

映像館の場合は飲み物だけ持ち込みが可能です。

◆ 6. 楽屋の管理

荷物や貴重品は各自で管理してください。楽屋には貴重品ロッカーがあります。

紛失・盗難等のトラブルについては、当センターは一切責任を負いませんので予めご了承ください。

利用終了後の注意事項**全施設共通事項****◆ 1. 原状復帰**

公演、その他の催物の終了後、利用した設備および備品は、当センタースタッフの指示に従って原状復帰してください。
なお、破損または滅失した場合は相当額の弁償をしていただきます。

◆ 2. 施設利用料金の残額、附帯設備料金の精算

小劇場と映像館の場合は、施設利用料の残額と附帯設備料（延長が生じた場合は延長料金を含む）を当日精算していただきます。

映像編集室と録音室は、施設利用料と附帯設備料（延長が生じた場合は延長料金を含む）を当日精算していただきます。

◆ 3. ゴミなどの処理

ゴミは、利用者側ですべてお持ち帰りください。

掲示した看板・サイン・持ち込んだ道具類は、利用終了後すぐに撤去してください。

◆ 4. 退館

責任者の方は、当センタースタッフとの終了確認をお願いします。

退館時間をお守りください。

小劇場・映像館**◆ 1. プログラムの提出、入場者数の報告（小劇場・映像館）**

当日配布したプログラムをご提出ください。また、小劇場・映像館をご利用後は、入場者数をご報告ください。